

エリア制導入のご案内

京都北都信用金庫では、長期経営計画において「地域活性化の実現と ほくとしんきんブランドの確立」をビジョンに掲げ、地域の旗振り役として、地域の将来像づくりと地域活性化をリードし、お客さまから「取引して良かった」と思っただけの親近感・信頼感のある地域金融機関を目指しています。

このたび、当金庫営業地区の人口動態、年齢構成の変化や、地域産業の移り変わりなど社会環境の変化に柔軟に対応するとともに、将来にわたり地域のお客さまに質の高い金融サービスを提供し続けることを目的に、額田支店を篠尾支店、大江町支店とグループ化し、地域単位での金融サービスの提供を実施する「エリア制」を導入しますので、お知らせいたします。

エリア制とは？

隣接する複数店舗をグループ化した「エリア」において営業戦力を集約することで、お客さまに対し今まで以上に高密度かつ専門的な金融サービスの提供と、今まで以上にスピーディーな対応を目指します。

額田支店におきましては、令和3年7月5日より篠尾支店、大江町支店とグループ化し、「福知山西エリア」として3店舗が連携してお客さまへの金融サービスの提供に努めてまいります。

なお、エリア制に伴い、お客さまのもとに出向く営業係と、融資事務を行う融資係を篠尾支店に集約しますが、預金・為替等の窓口業務は今まで通り額田支店でサービスの提供を継続します。

また、ご利用口座の口座番号も変わりませんので、今まで通りご利用いただけます。

※篠尾支店と大江町支店につきましては、平成30年11月26日より、先行して「福知山西エリア」としてグループ化し、両店舗が連携してお客さまへの金融サービスの提供に努めています。

